

# えかお

夏  
2020

令和2年8月1日発行



たくさんのご支援  
ありがとう  
ございます!



いま、私たちにできること  
これからも地域のみなさまと共に

## 特集 新型コロナウイルス感染症

### Topics

- マスクほか、ご支援へのお礼
- 新型コロナウイルス感染症とは?
- 市立病院のコロナ対応の軌跡
- コロナだけじゃない!市立病院の魅力



Masahiko Nakamura



## たくさんのご支援・ご声援ありがとうございました。

病院長 中村雅彦

昨年12月に中国武漢市で、新型コロナウイルス肺炎が報告された後、わが国では、1月16日に最初の感染者が発生しました。月末にはWHOから緊急事態宣言が発令される中、当院では2月5日に対策本部を立ち上げました。当院は県内に11ある感染症指定病院の1つで、平成13年に指定を受け20年近くの歴史があります。中国では1000床クラスの病院が2週間程で建ってしまうように、建物だけなら短期間で解決が可能です。しかし、長年にわたって培ってきた対策のノウハウや、職員の教育、育成は一朝一夕で出来るものではなく、松本広域医療圏で唯一の指定病院、また公立病院としての責務を果たしていきたいという職員の思いがありました。

5月末までに13名の陽性患者、50名の疑似症患者が入院され、陽性患者は5月5日までに全員退院されました。この間、外来では、タブレット端末を使った車内診察、対面診察のためのテント内診察が始まり「発熱外来」の体制が確立されました。さらに県から「外来・検査センター（通称PCRセンター）」を受託するなど、検査の拡充を図りました。対外的には、市、保健所、圏内医療機関とは、ご助言やご指導を頂きながら対策会議を重ねてきました。その結果、医師会から「発熱外来」へ開業医師の応援を頂き、病院間では患者発生レベル・重症度に応じて入院受入れを分担するなど、松本広域圏での医療連携体制を構築することが出来ました。

全国に緊急事態宣言が発令された翌日の4月17日には、それまで非開示であった当院の診療体制、治療内容、データ、院内感染対策への取り組みを公表させて頂きました。なかなか出口の見えない長いトンネルの中、不安や恐怖を感じている住民も多く、情報を見える化し透明性を図ることがその払拭につながると考えました。疑似症や仮に感染してしまっても、安心・安全な医療を受けられる体制が身近にあることをご理解頂きたいとの思いでした。これらの取り組みに対しては、多くの個人、また団体・企業から防護具等の寄贈やたくさんの方のお手紙を頂きました。勇気をいただき、現在でも多くの職員の心の支えになっております。改めて感謝申し上げます。

6月から感染リスクをコントロールしながらの新しい日常診療が始まっております。経営的には、全国の他の感染症受入れ病院と同様に、4月、5月は一般診療を制限せざるを得ず、深刻な損失を抱える結果となりました。大きなピンチを負った再スタートとなりましたが、先人たちが70年以上にわたって守ってきた松本西部地区での地域医療を今一度、再生し持続できるように、チームの力で皆様の信頼に応えていきたいと思っております。6月末現在、感染症の第一波は小康状態にあります。第二波の襲来に備え、診療体制の確認、検査体制の充実、院内感染対策のさらなる徹底に取り組んでおります。引き続きご指導・ご支援の程よろしくお願いたします。

Shoji Sawaki

## 新型コロナウイルス感染症に対する院内感染対策

感染対策委員会委員長 内科 澤木章二

2/16横浜港クルーズ船の患者さんに始まり、5月末までに計13名の新型コロナウイルス感染症の患者さんを受け入れました。当院は松本広域医療圏で唯一感染症指定医療機関であり、1月に本邦初の患者さんが発生して以来準備を進めてきました。しかし、当初は疾患に関する十分な知見・情報がまだ十分になく、中国・武漢での惨状が、連日朝から晩までテレビ等で報道されました。したがって社会と同様、われわれ病院職員も不安が先行し混乱しました。

指定された感染症病床だけでは設備的に不十分であり、安全性の確保のため相当数の一般病床を空けなければならないこと、他の多くの指定医療機関もそうであるように感染症専門医・呼吸器内科専門医の常勤が不在であることなど、十分とはいえない体制のなかで、何とか今のところ(6月末現在)院内感染が発生せず、診療を継続できているのは診療部、看護部、医療技術部、事務部、業務委託の方々等、一部ではなく病院で働く皆が、自分のこととして知恵を出し合い、必死に対応したおかげだと思っております。保健所の方達の、日夜のご苦労と頑張りの姿に勇気をいただいたこともありました。

感染対策としては、「まず第一は自分自身が感染しないこと」をお願いしました。自分を守ることは、すなわち患者さんを守ることです。実際に現場で患者さんの対応に当たるスタッフは、絶対にかからない、ウイルスを持ち込まない、持ち出さないを肝に銘じ、毎日が緊張の連続でした。他のスタッフは、一般の患者さんに少しでも疑わしい病歴があるとアンテナ高く情報を伝達してくれました。手指の消毒、環境の消毒、更衣室や食事の場で密集を避けるなどなど、考え得る対策はしていますが、課題は次々に出て来ます。毎年冬のシーズンにはインフルエンザの院内感染は全国各地の病院で発生しています。

新型コロナウイルスの院内感染も、どこの病院でも実際に起きる可能性があります。人間には、今回大丈夫だったから今後も大丈夫、根拠もなく自分だけは大丈夫、などと考える元来の性質があるといわれます(正常性バイアス)。全国の病院や施設で問題となっている新型コロナウイルスの院内感染が、当院で発生していないのは、今回がただ幸運だっただけかもしれないと考え、引き続き総力戦で、出来得る最大限の努力をしていきたいと思っております。自分と仲間、家族、そして何より患者さん、ひいては地域を守るために。

## 新型コロナウイルス(COVID-19)とは?

コロナウイルスには、一般の風邪の原因となるウイルスや、「重症急性呼吸器症候群(SARS)」や2012年以降発生している「中東呼吸器症候群(MERS)」があり、現在流行しているのが「新型コロナウイルス(COVID-19)」です。

### 感染経路

- (1) 飛沫感染が主体!  
咳(せき)やくしゃみ、会話等からウイルスが放出され、それを吸い込むことで感染します。
- (2) 接触感染  
汚染された手で口や目を触ることで感染します。



### 生存期間

- ・空気中 : 3時間
- ・銅の表面 : 4時間
- ・ボール紙の表面 : 24時間
- ・プラスチック : 2-3日間
- ・ステンレスの表面 : 2-3日間



スマホや  
つり革  
ペン等に注意  
しましょう!

### 症状

発熱や乾いた咳、だるさ、味覚異常等

※80%は無症状か軽症のまま治癒  
※重症化する可能性の高い人  
【高齢者・高血圧・糖尿病・COPD・透析患者・抗がん剤治療中等】

### 新しい生活様式

- ・3密の回避
- ・こまめな手洗い・手指消毒
- ・人と人との距離は2m  
(心は近く、身体は離して!)
- ・対面する場合はマスク着用  
(熱中症に注意!)
- ・こまめな換気



みんな  
大切な人  
を守りましょう!

### 新型コロナウイルス感染の検査とは?

#### 1. PCR検査 ポリメラーゼ連鎖反応検査

特定の遺伝子を増幅させて確認します。

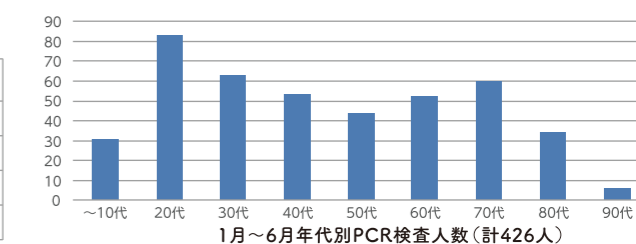
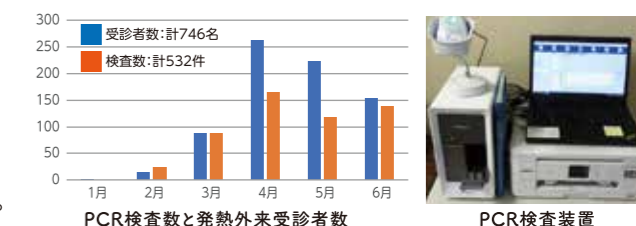
#### 2. 抗原検査 イムノクロマト法

コロナウイルスの抗原にのみ結合する物質を使いウイルスを検出します。

#### 3. 抗体検査 コロナウイルスIgG、IgM検査

感染後に体内にできるタンパク質を調べます。

検査方法	PCR検査	抗原検査	抗体検査
目的	現在の感染を判定		過去の感染を判定
検体	鼻の奥の粘液等		血液
長所	精度が高い	短時間で判定(40~50分)	
短所	長時間で判定(数時間)	感度が低い	陽性化までに時間が必要



### 市立病院の感染管理区域パターン

当院では陽性、疑似症患者様が隔離入院するために、右の3パターンで病棟を運用する体制をとりました。

医療者の準備や待機場所等の設置が必要となるため、疑似症を含む陽性患者様の数に対して、約2倍分の部屋を感染症専用区域としました。

#### ●コロナ陽性・疑似症患者に対する病棟の運用パターン

	入院可能数	感染症用病床数
パターンA	10人	19床
パターンB	16人	35床
パターンC	37人	49床

### 市立病院 現場職員のメッセージ

当院では院内感染予防の観点から、発熱外来においてタブレットを使用し、車内での診察を行っています。新型コロナ感染症が完全に収束するまではこの体制は継続することとなるでしょう。PCR検査体制も拡充しており、今できる準備は着々と進めております。しかし、新型コロナ感染症は無症状のこともあるため、常に注意を配る必要があります。一般診療とバランスをとしつつ、正しく適切に怖がりながら対応していきたいと思っております。

外科・総合診療科・在宅診療 黒河内 順

当院は第二種感染症指定医療機関となり20年あまり、新型インフルエンザ対策やSARS/MARS対策などを行ってきました。しかし今回のコロナ旋風はベテランスタッフでも脅威に身構え、2月の対策本部立ち上げから緊張感のある日々でした。地域の皆様からの温かい声かけやお心遣いに励まされ頑張っているのだと思います。今後も皆様がこの松本地域で安心して過ごせるよう、職員一同で研鑽を積んでいきたいと思っております。

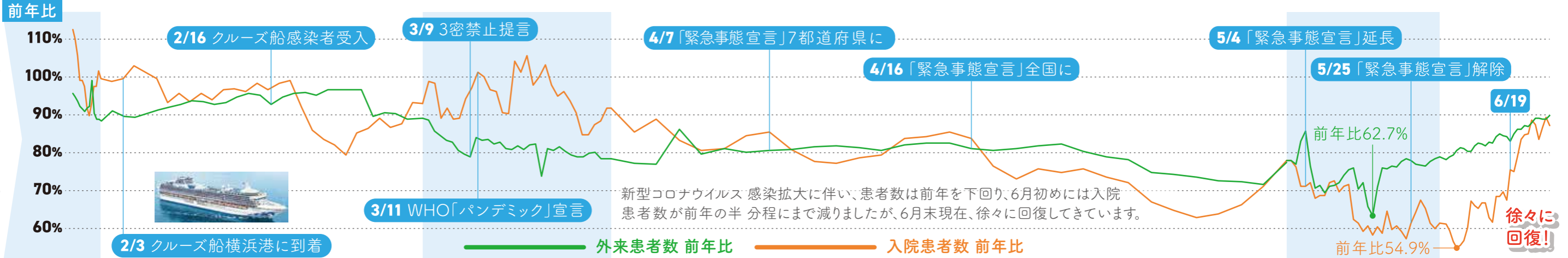
感染症認定看護師 池田美智子

当院は感染症指定病院であり、これまでに入院された全ての患者様が陰性を確認し退院されています(6月末時点)。未知のウイルスでもあり恐怖や不安がある中、感染対策により院内感染が無くここまでこられたことはスタッフ個々の認識の高さと、徹底された感染教育がなされた結果と感じています。またスタッフの「心のケア」は県内外の皆様からの励ましの言葉、お手紙、温かいお心遣いが何よりの励みになったこと本当に感謝しております。コロナウイルスにかかりたくて感染する人はいません。感染された患者様が退院された折には頑張って治療されたことを暖かく見守っていただき、風評被害がなく生活ができることを職員一同願っております。

3階病棟病棟長 藤田直樹

# 松本市立病院、新型コロナ 対応の軌跡 (1~6月)

令和元年十二月八日  
中国武漢で、原因不明の肺炎が報告される。



**1月**

20 松本保健所経由で、帰国者の外来診察対応を開始

28 防護服着脱訓練(表紙左上写真)

30 →

31 →

**2月**

5 第一回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

7 帰国者・接触者外来を開設

16 緊急新型コロナウイルス感染症対策本部会議  
クルーズ船感染者を受け入れ

21 職員の仕事管理を開始

23 新型コロナウイルス感染症に関する情報連絡会議(信大付属病院)

24 一例目の感染者入院(県内患者第一例)

25 新型コロナウイルス感染症対策本部拡大会議  
面会禁止

26 二例目の感染者入院

27 感染症病床でPCR診療を開始

**3月**

6 発熱外来設置②  
電話での再診・処方箋発行を開始

13 検体採取用シールドの使用を開始③

14 三例目の感染者入院

16 四例目の感染者入院

24 五例目の感染者入院

29 六例目の感染者入院

31 職員の行動制限について院内指針(第一弾)

**4月**

7 1号テントを設置⑤  
入館トリアージを開始④

8 職員の仕事管理について院内指針(第二弾)

9 立ち会い出産禁止  
2号テントを設置

10 感染症病床数を10から16へ  
七、十例目の感染者入院  
対策専門委員会第一回医療福祉部会  
松本市新型コロナウイルス感染症  
六例目の感染者入院

13 十一例目の感染者入院  
(感染管理区域パターンB)

14 松本医療圏「警戒宣言」レベル1→2へ  
車内診察開始(Telオンライン)

15 発熱外来でPCR診療開始⑥

17 記者会見にて情報公開を行う⑦  
面会全面禁止  
リハビリ制限開始

19 テント内診察を開始

20 十二例目の感染者入院

22 3号テントを設置

23 職員メンタルヘルス相談窓口開設

24 気管挿管シミュレーションを実施⑧

25 正面玄関テント診察を開始

28 松本医療圏「警戒宣言」解除レベル2→1へ  
松本広域圏救急・災害医療協議会  
新型インフルエンザ・新興感染症対策委員会

30 健康づくりプロジェクトチームで動画を作成⑩  
広報委員会でチラシを配布⑨

**5月**

5 医療者の心の健康チェックを実施

7 感染症外来・PCR検査センターを併設⑪

21 感染症病床数を16から10へ  
医師会からの応援態勢が確立

25 松本市新型コロナウイルス感染症  
対策専門委員会第二回医療福祉部会

**6月**

1 花いっぱい・あいさつ運動⑫  
院内の新生活様式を開始  
一般診療・面会禁止の一部解除

19 「県境をまたぐ移動自粛制限」解除

**県内・国内・海外のできごと**

7 国内で初感染者を確認  
新型コロナウイルスが確認される

16 帰国者・接触者相談センターを開設

28 新型コロナウイルスを指定感染症に指定

29 帰国者・接触者相談センターを開設

31 WHO「緊急事態宣言」発令

WHO「COVID-19」と命名

1

2 発熱外来窓口  
ご来院の皆様へ(小児を除く)  
37.5度以上  
発熱がある方は  
お声がけ下さい。

3 検体採取用シールドの使用を開始

4 検温中

5 1号テントを設置

6 職員の仕事管理について院内指針(第二弾)

7 記者会見にて情報公開を行う

8 立ち会い出産禁止

9 面会全面禁止

10 松本市立病院

11 松本市立病院

12 松本市立病院

13 松本市立病院

14 松本市立病院

15 松本市立病院

16 松本市立病院

17 松本市立病院

18 松本市立病院

19 松本市立病院

20 松本市立病院

21 松本市立病院

22 松本市立病院

23 松本市立病院

24 松本市立病院

25 松本市立病院

26 松本市立病院

27 松本市立病院

28 松本市立病院

29 松本市立病院

30 松本市立病院

31 松本市立病院

10 私たちが作りました!

動画はこちらからご覧ください!

第1弾 > 第2弾 > 第3弾

11 松本市立病院

12 松本市立病院

13 松本市立病院

14 松本市立病院

15 松本市立病院

16 松本市立病院

17 松本市立病院

18 松本市立病院

19 松本市立病院

20 松本市立病院

21 松本市立病院

22 松本市立病院

23 松本市立病院

24 松本市立病院

25 松本市立病院

26 松本市立病院

27 松本市立病院

28 松本市立病院

29 松本市立病院

30 松本市立病院

31 松本市立病院

11 松本市立病院

12 松本市立病院

13 松本市立病院

14 松本市立病院

15 松本市立病院

16 松本市立病院

17 松本市立病院

18 松本市立病院

19 松本市立病院

20 松本市立病院

21 松本市立病院

22 松本市立病院

23 松本市立病院

24 松本市立病院

25 松本市立病院

26 松本市立病院

27 松本市立病院

28 松本市立病院

29 松本市立病院

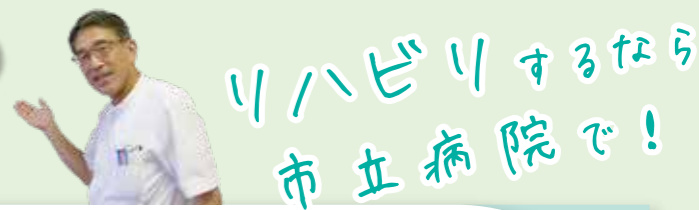
30 松本市立病院

31 松本市立病院

長野県内の患者発生状況  
長野県HPより(6月末時点)

1. 佐久保健所	1
2. 大町保健所	1
3. 木曾保健所	4
4. 飯田保健所	5
5. 上田保健所	7
6. 北信保健所	8
7. 伊那保健所	9
8. 諏訪保健所	11
9. 松本保健所	12
10. 長野市保健所	19
合計	77

# 出産は 市立病院で! 松本市立病院の「魅力」ってな~に?



## 産科~出生~

市立病院には、ベテラン助産師がたくさんいます!

助産師16名中8名は、質の高い助産ケアを提供できる**アドバンス助産師**の認定をうけています。妊娠前から育児期まで切れ目ない支援体制をとり、出産・育児などの個別の保健指導に加え、ケースワーカーや地域の保健師など様々な機関と連携した支援を行っています。

緊急性の高い出産には小児科医が立ち会います!

充実した体制で安心!

産科医師: 6名 (うち女性2名)  
小児科医師: 3名  
助産師: 16名

### 患者さまからのメッセージ

産科に通っているときから、助産師・看護師・医師の方々好印象で、入院してから本当に辛いときもたくさん励まして頂き、素晴らしい体験をすることができました。一生忘れられない幸せなお産になりました。

黄疸と一過性多呼吸の治療で約3週間お世話になりました。初産で何も知らない状態からの母児同室でミルクの飲みが悪く悩んだ際、授乳方法など沢山の助産師さんが相談に応じ、優しく対応して下さいとても嬉しかったです。もし2人目を授かった際にはまた市立病院でお世話になります。

### ★満足度調査

96% 令和元年 97% 令和2年(初産100%)

の高い評価をいただきました!

### お母さんのための各種支援!

- ・里帰り出産
- ・産後ケア入院
- ・両親学級
- ・ママフィット(産後のフィットネス)
- ・助産師外来

無料!

“市立病院”ならではの他職種連携!

## 出生から最期まで 寄り添うやさしい病院



## 小児科~育む~

BABY First!

新生児から一般小児の診療ができるのは松本医療圏では限られた施設で、その一つが当院です。当院では赤ちゃんが誕生したときから、小児科医師が担当となり、一ヵ月検診まで継続するという、「赤ちゃんに優しい体制」をとっています。他にも、予防接種や乳幼児健診などの予防医療や、校医・園医なども担っており地域とも密に関わっています。発達障害の診療も行っています。



### NEWS

「月刊イクジ まつもと」に載りました!

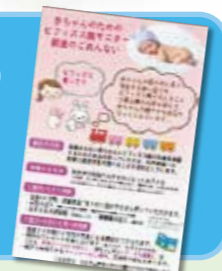
2019【12月号】  
2020【2月号・4月号】



### TOPICS

赤ちゃんのためのビフィズス菌モニター調査

詳細はホームページをご覧ください。



## リハビリテーション科 ~その人らしさを支える~

熱心な若手から経験豊富なベテランまで明るく・やさしい療法士がいます! 患者様ひとりひとりに合わせた、質の高いリハビリを提供します! また、地域の皆様への予防事業や、よりよい治療のための研究活動も積極的に行っています!

### 充実したスタッフ

理学療法士: 15名  
作業療法士: 10名  
言語聴覚士: 2名

専門性の高いリハビリを提供します!

8割以上の方が在院退院!

回復期リハビリテーション

元の生活を送れるように365日リハビリテーションを提供しています!

心臓リハビリテーション

心臓リハ指導士3名在籍! 専門医や看護師等の他職種と協力し、リハビリや退院時指導をしています!

糖尿病のリハビリテーション

糖尿病療養指導士4名在籍! 糖尿病の教育入院時に運動療法や生活・運動指導を行っています!

術前からリハ介入

がん患者リハビリテーション

算定可能療法士11名在籍! 手術を受ける方や緩和ケア対象の方へリハビリを提供しています!

腎臓リハビリテーション

腎臓リハ指導士3名在籍! 透析患者の運動機能評価・運動指導を実施中

全国で400名程しかいません!



## 訪問看護・リハビリ~寄り添う~

「こんにちは、松本市立病院訪問看護ステーション」です!

24時間365日いつでも相談に応じています。夜間でも訪問できる体制をとり、ご自宅や施設で不安無く過ごせるように関わらせていただいています。自宅で最期の時を迎えたいと希望される方への看護も行なっています。ケアマネージャーや主治医、入院している病院からの依頼でいつでも対応できます。

お気軽にご相談ください!



## 緩和ケアチーム ~和らげる~

病气や治療による苦痛や不安を和らげ、患者さんやご家族が笑顔になれるように多職種のチームでお手伝いさせていただきます。「がん患者会」の開催もしております。詳細はHPをご覧ください、一緒に語り合いませんか?

### 訪問リハビリ

松本市立病院を拠点とし、松本西部地域「安曇野市(三郷)、山形村、朝日村」の通院困難な方のご自宅にお伺いします。経験豊富な理学療法士・作業療法士が交代で幅広い疾患に対応します!

### 在宅診療

在宅診療は自宅等で受ける医療です。通院が難しくなったときや、退院後に自宅等で医療を受けられます。

介護保険・医療保険の利用ができます!

### 市立病院の えがおさん

今回は、新任Drを紹介!

自分を何かに例えると



しまだ しゅん 嶋田 俊 くら

小児科 出身:松本 趣味:野球・バドミントン  
一言:お子さん達やご家族さん達のお気持ちに寄り添いながら、全力で病気に向き合うことで、この地域の小児およびご家族の笑顔を少しでも増やすことができたらいいなと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



こまつ よしゆき 小松 慶之 もぐら

研修医 出身:松本 趣味:カラオケ・ゲーム 楽器演奏(ベース、ギター)

一言:今年度より1年間、松本市立病院で研修医として働かせていただくことになりました。不慣れな点も多いですが、市民の皆様との関わりを通して少しでも多くのことを学び、地域の医療に貢献できたらと思っています。



しらとり はやと 白鳥 颯人 ほね

研修医 出身:伊那 趣味:チェス

一言:研修医二年目で、昨年は信州大学での研修で専門性の高い診療が多かったですが、今年はより一般的な診療もできるように努めたいです。地域の方々の健康に資する事ができるように頑張ります。



たなべ そうた 田邊 颯太 いぬ

研修医 出身:京都 趣味:音楽、映画、読書

一言:この4月から松本市民になり、また研修医になりました。まだまだ医師どころか人間として未熟で至らぬ点ばかりであり、多くの方のご厚意に甘えっぱなしではありますが、いつか少しぐらいは成長してご恩をお返しできればと思っています。よろしくお願いたします。

Atsushi Sugiyama

## 松本市医師会の新型コロナウイルス感染症対策

松本市医師会 会長 杉山 敦



令和2年6月19日に政府が自粛要請していた都道府県境をまたぐ移動が解除されました。新型コロナウイルス感染症は、「3密を避ける」「人との接触を8割減らす」等の専門家会議提言の実践により、死亡者の大幅な増加なく感染患者発生数の抑制が一旦達成されました。しかし現状は集団免疫の獲得による抑制でなく、主として国民市民に大きな負担をかけた行動変容による成果と考えられ、緊急事態宣言の解除、移動自粛の解除による人の移動に伴って再燃があると認識すべきです。私共は警戒を一気に緩めることなく流行の第2波に備え、医療・介護・福祉体制の整備維持に継続的に取り組む必要があります。

松本広域圏救急災害医療協議会は長野県新型コロナウイルス感染症対策本部松本地方本部(保健所)と協働し、令和2年2月15日に同協議会の新型インフルエンザ・新興感染症対策委員会を開催し、PCR検査を含めた検査態勢、入院体制、医療機関の役割分担などの検討を行い「松本医療圏新型コロナウイルス感染症入院病床調整計画(2020年4月25日)」を策定しました。松本医療圏の域内感染発生期から域内まん延期早期への対応としては、感染症指定医療機関である松本市立病院の入院機能ならびに外来機能を最大限に高維持することを基本方針としています。松本市立病院には総力を挙げて発熱外来ならびに入院医療に取り組んで頂いております。心からの敬意と御礼を申し上げます。

松本市立病院発熱外来への医師会会員出務は、平日午後医師会員が発熱外来のPCR検査検体採取を担当する体制とし、令和2年5月7日より実施してきました。市立病院のスタッフのみなさんとの協働により病院の培った本症に対する外来診療を確認し、松本市の医療機関での診療を構築するための貴重な機会にもなっています。

高齢者の施設では厳密な感染対策、面会制限、ならびに職員の行動制限などにより、入所者の安全を保って頂いています。在宅医療、高齢者施設における利用者患者さんの感染対策は引きつづき重要であり、さらに施設介護や訪問介護スタッフや在宅医療を担う医療者が罹患した場合の相互援助協力体制を、在宅医療を担う医療機関、訪問看護ステーション、介護事業所ごとの枠組みで申し合わせをして備えています。また私共が大切にしている人生会議(アドバンスケアプランニング)の尊重ならびに事前指示書(リビングウィル)の活用は新型コロナウイルス感染症に対応できているかを考えることも重要な視点です。今「地域包括ケアシステム」の真価が問われているといえます。

不足した医療材料について、行政や日本医師会の手配によるものとともに、多くの民間団体からサージカルマスク、フェイスシールド、消毒用アルコール、経口補水液等の無償提供を医師会に頂戴し、医療機関、訪問看護ステーション、介護施設等に頒布することができました。市民の皆様のご篤志と医療介護関係者に対する激励に心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は私共の生活に様々な負担をかけ、価値観と行動の変容をもたらしています。多くの事業やイベントが抑制されまた中止延期になっていますが、それぞれの存在意義を再度見つめ直しながら、再興再開を計画し、社会を守っていく強い思いを持ち続けたいと思います。「新型コロナウイルス感染症になんかに負けないぞ!」

笑顔あふれる  
優しい病院  
プロジェクト  
2020年夏

### 感謝のあいさつ運動と笑顔いっぱい花いっぱい運動

6月1日からの一般診療の一部制限解除に伴い、当院のキャッチフレーズ、「笑顔あふれる優しい病院」にぴったりのプロジェクトを実施しました。

新型コロナウイルス感染症対策は継続しつつ、一区切りとして病院をご利用される方々に向け、また業務にあたる職員同志お互いに感謝のエールを送りたい気持ちを表しました。併せて、今回多くの方から寄付や支援を頂いたことが、どれ程職員に勇気と優しさ、そしてエネルギーを与えてくれたか計り知れません。心の中で祈って頂いている皆様

方も含めて感謝の気持ちを込めた企画としました。

花の存在は人の心を癒やします。そしてその花のように地域の皆様が私たちを支えて下さっていることを日々感じています。あふれる感謝の気持ちを皆様に伝えながら、「笑顔あふれる優しい病院」でありつづけたいと思います。



看護部長 山名寿子

## 新病院移転建設計画再スタート われわれはコロナに負けていない!

令和2年松本市議会6月定例会が開催され、一旦ストップしていた市立病院の新築移転計画の再スタートが了承されました。

われわれは「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と闘いながら、経営改革を行いつつ、新病院を建設する」という難題に立ち向かって行きます。制約のある中、地域と時代に合った素晴らしい病院をつくりますので、皆さん、応援をお願い申し上げます。

※写真はタイベック(Tyvek)という防護服を着て診察に行くところ。中央の医師はまだ着替え途中(感染管理区域の前室で撮影)



事業管理者 北野喜良

北野

2020年8月1日発行  
発行 松本市立病院 長野県松本市波田4417番地180 ☎0263-92-3027(代表)  
発行 広報委員会  
制作 株式会社 日本広告



おしらせ

広報誌「えかお」は年4回発行です。次回の秋号は10月発行を予定しています。当院ですすめている健康づくりプロジェクト(アンチエイジングプロジェクト)を特集しますので、楽しみにしてください!

今回のえかお夏号は松本市内全域で回覧して頂くよう配布しました。次号からは主に西部地域での回覧となりますので、各種予定や広報誌「えかお」のバックナンバー、診療医師一覧等は、市立病院のホームページをごらんください!

<https://www.hp-hata.com>

